

## 認定職業訓練施設訓練概要

都道府県	北海道
訓練実施事業主等名	北見技術工学院
訓練科名	木造建築科
職種	建設業
訓練風景画像等	
訓練概要	<p>職業人として有為な労働者の育成やその職業の安定、労働者の地位向上を図ることを目的とし、当工学院では北海道知事認定の普通職業訓練・普通課程を実施しています。</p> <p>2年課程で行うこの訓練は、職業訓練指導員が在籍する当協会の会員事業所に就職した方が、給与を得ながら専門分野の知識・技能を修得するもので、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 各事業所で行われる「分散訓練」</li> <li>* 北見技術工学院(北海道知事の認定職業訓練校)で行われる「集合訓練」</li> </ul> <p>の2つの訓練形態により進められるものです。</p> <p>木造建築科は、      「中小規模建築物における建築一般、設計製図、施工管理」      「施工における基礎的な技能とこれに関する知識」      「木造建築物の建設施工及び施工管理における技能及びこれに関する知識」      を付与し、中堅技能者を養成する職業訓練を行います。</p>
主なカリキュラム	<p>■教科内容</p> <p>【系基礎学科】 建築概論、構造力学概論、建築設備 他      【専攻学科】 木質構造、規く術、コンピュータ 他      【系基礎実技】 機械操作基本実習、測量基本実習 他      【専攻実技】 器工具使用法、木造建築施工法 他</p> <p>■取得可能資格</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・在学中……技能士補</li> <li>・修了後……1・2級建築大工技能士、職業訓練指導員(建築科)          2級建築施工管理技士          各種作業主任者技能講習など</li> </ul>
訓練実施者の声	<p>建設業界の技能者不足の深刻化が日々伝えられ、日本の「ものづくり」を担う人材育成が急務である中、平成9年1月に全国に先駆けて「技能振興都市宣言」を行い、平成18年3月には一市三町の合併により新市として新たに「技能振興都市宣言を制定」した北見市において、北見技術工学院・木造建築科は昭和54年から長年にわたり、若年技能後継者の養成訓練を行っています。</p> <p>変化の激しい時代にあり、産業構造の変化、技術革新等、技能を取り巻く環境も大きく変わってきていますが、人の手で作り出す「ものづくり」の変わらぬ技能・技術の伝承と、人間性も含め優れた人材の育成に力を注いでいます。</p> <p>訓練修了後は国家検定である1・2級建築大工技能士に数多くの修了生が合格しています。また、職業訓練指導員も数多く輩出し、技能労働者の地位向上と地域産業の発展に努めています。</p>
受講者の声	<p>ものづくりが好きで手に職をつけたかった私は、地元工業高校、北海道立高等技術専門学院を経て建築大工を目指して建築会社に入社し、社長の勧めから北見技術工学院・木造建築科に入学しました。</p> <p>訓練期間の2年間は建築大工の基礎的技能と知識を学び、厳しい特訓も受けましたが、熱心にご指導くださる工学院の先生・諸先輩方、事業主の皆様のおかげで、技能五輪全国大会北海道予選・建築大工職種で第1位入賞、併せて北海道知事賞も受賞でき、技能五輪全国大会北海道代表選手の一人として出場機会を与えられるという貴重な経験ができた事に感謝しています。</p> <p>女性にとって建築大工の世界は職種的に厳しく難しい見方もありますが、体格・体力でハンデを感じることはあっても、材料の加工・運搬などは機械化により不自由を感じることは少ないですが、男性がほとんどの世界で、作業の丁寧さ・仕上げの美しさ、細やかな心配りなど、女性であることを活かした仕事を心掛け、お客様に満足いただける住宅を作る建築大工の一員となるため、努力する日々を送っています。</p> <p>「ものづくり」の楽しさ・素晴らしさ、そして何ものにも代え難い大きな達成感と喜びを、若い人達、女性達にもっと知りたいです。</p> <p>北見技術工学院・木造建築科では、同じ志を持つ仲間と励まし合い、切磋琢磨し、共に技能を高めていくことができます。時には辛く大変な事もあるでしょうが、諦めずに一人前の「職人」を目指して頑張ってください。</p> <p style="text-align: right;">(平成27年度 修了生(女性))</p>